北星学園余市高等学校同窓会誌

個性を持って生きろ!」を支えに 義明 (14期) 愛称=がんぜ

:北海道中央バス入社日 91年4月

2.仕事のモットー:

3.生き方のモットー: 安心な足となる事。 道民や皆様の安全

ら、必ずやり通す。 自分がやると決めた

4.北星で培ったこと:何事からも逃げずに 立ち向うこと。

6.生きる上で一番大切にしていること:困っ 5.今の自分に影響を与えた北星での出会 い:岩本孝一先生「個性をもって生きろ」

7.若い後輩たちへ一言:今を大切に、今日 を大事に生きる。 ている人がいたら、できる限り助ける。

考える歳になってきたが昨今の人手不足は バスの運転手も例外ではない。 ンドル握って頑張ります(笑)。 北星を卒業して早40年。そろそろ老後を まだまだハ









近況報告とご挨拶

脆弱性を改めて思い知らされたようにも思 も様々なウイルスと闘い克服してきた歴史 できる力を養ってほしいと願うばかりです。 は自分がなすべき事をしっかりと考え判断 います。だからこそ今を生きる若い世代に を目の当たりにすると私たちの住む世界の 力があると信じていますが、いざその現実 があり、今も人類にはその困難を克服する いました。人類は進化の過程ではこれまで 拡大により、私たちの生活は一変してしま かった新型コロナウイルス感染症の世界的 たのかもしれません。しかし、予想もしな 展開で活気に溢れる日本の姿がそこにあっ が日本各地を訪れ、観光ビジネスの新たな ピックが開催され、世界中から多くの人々 本当であれば2020年は東京オリン

ようお願い致します。

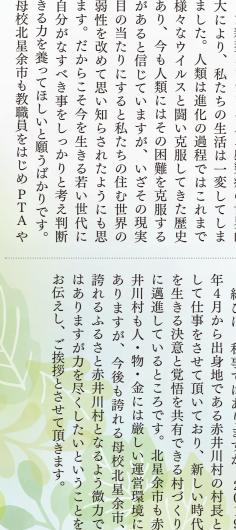
く働くポイントだ。 も冗談言って話して和気あいあいも、 仕事では、自分にも若手にも厳しく、で

ちとの日々が、 さんとの出会い、たくさんの経験と仲間た と思いながらも、 考える。我ながら「ちょっと頑張りすぎ?」 から大人まで、爆笑爆笑の大盛り上がりを 部長(笑)。新入社員や若手社員と、子ども 度の社内の一大イベント「忘年会」の企画 そして、入社以来続いているのが、年に 私にとって、北星で受けた教育、 今の私の原点であることは ついつい力が入る。 G A N

同窓会長 馬場 希 (12期)

O B 皆さんには今後とも何かと母校を気にとめ え行動できる若者達を今なお社会に送り出 て頂き、エールを送り続けてくださいます れているわけではないことから、 を申し上げさせて頂きます。 あり、関係する皆さんに改めて感謝とお礼 すことが出来ていることは同窓生の誇りで い」という強い信念と行動力で、 の皆さんの「北星余市の教育の灯を消さな ただ北星余市を存続させる環境が改善さ 地域の方など、学校存続を願う全て 同窓生 自分で考

に邁進しているところです。北星余市も赤 して仕事をさせて頂いており、新しい時代 年4月から出身地である赤井川村の村長と 結びに、私事ではありますが、 2 0 1 9









新校舎が完成した平成3年以降、旧体育館などの一部を使用してきましたが、老朽化が進み、今年、全ての旧校舎が取り 壊されることになりました。

下駄箱、売店、弁当自販機、職員室、用務員室、部室、体育館、合宿所 etc、旧校舎で過ごした時代の卒業生のみなさん、若かった日々の思い出を懐かしく振り返ってみて下さい。



昨年の3月、29年間勤務した北星余市高校を退職し、4 月から家庭科の時間講師として働き始めました。今は、週2 回の勤務です。

0 5 6 5 5 6 6 6 6 6 6

新卒で赴任したばかりの頃は、若気の至りだけでは通らない言動をして、今思えば恥ずかしい限りです。生徒指導で悩むことも多くありましたが、週末若い先生方の家に集まり、励まし合いながら、なんとかバランスを保っていたと思います。

そんな先生たちも、今や私も含めて親になり、親の気持ちがわかる ようになりました。

息子の通う中学校では、PTAの事務局になり、学校の活動を応援しながら、先生や親同士で交流することがとても楽しいと感じています。そして北星余市高校では、4月から高校生になる息子と同じ世代の生徒たちに、息子のスマホ利用について相談したり、時には親に対しての気持ちなどいろいろと教えてもらっています。(笑)

北星余市の良いところは、先生方がずっとそこにいるということです。担任の先生が退職していても、必ず知っている先生がいるはずです。今の状況では、なかなか難しいとは思いますが、ふらっと学校に来てみてください。懐かしい顔が待っているはずです。

家庭科講師 玉村 純子(旧姓 沢田)











過言ではありません。

教師集団」とありましたが、創立からの10年間で

北星余市の教育」の土台が作られたといっても

であった近藤典彦先生の弔辞の中に

「百戦錬磨の

の力が試される大きな出来事が2つありました。 て採択したのでした。 することを誓った「暴力追放宣言」を、 結が進み、 の傷害事件」でした。 ともなう生徒募集との闘いでもありましたが、そ 星余市の教育」の歴史は、 の45年間の努力について触れたいと思います。 ひとつは 1978 年10月に起こった に加えて、北星余市の存続が問われ、 以下、私が北星余市の仲間入りをした、 教員会議を通して生徒集団と教師集団の団 2ヶ月後に、 徹底したクラス討議、 暴力支配を校内から追放 地域の過疎化の進行に 教師集団 「校内で 、その後 学年

> 佐々木 成行 (退職教職員の会)

の存在をあまり認識していませんでした。 物事件」でした。当時私たち教師たちは、 もうひとつは2001年9月に起こった また生 「大麻」

らせが届きました。

2020

年2月5日

に

深谷先生逝去」

の 知

私は、

創立10年を迎えた年に、

ます。 継がれ、 神が現在でも全国から集まる PTA 活動に受け 生活・寮下宿生活での努力が始まりました。 の学校生活を実際に体験しようと、生徒会行事に ダメ」といい合える友だち関係を作ろうと、 して、 会環境もわかっていませんでした。この事件を通 徒たちのすぐそばに薬物が存在しているという社 積極的に参加することを始めたのでした。その精 し、「見て、見ぬふり」をしない、「ダメなことは これらの取り組みを通して、PTAも子ども幸 たち自らが名乗り出てその実態を浮き彫りに 全校を挙げてクラス・学年討議を重ね、 学校を支えるとても大きな力になってい 生

生徒たちと一緒に成長してきたのです。 星余市の教育」はそうした課題に向き合ってきま 非行・中退・不登校・引きこもり…などなど、「北 変容」と「教育現場」の問題が横たわっています。 景には子どもたち・生徒たちをとりまく 校か」が何度も問われ、後志、 の責任者として存在してきました。「存続か、 としてそれらの大きな問題に直面して、 緒になって、「北星余市の教育」が試され鍛えられ、 生徒募集の地域も広がっていきましたが、その背 深谷先生、 深谷先生は当時の学年主任として、また学校長 そして、PTA も寮下宿会のみなさんも これからも退職教職員と一緒に、 北海道、 全国へと 教師集 廃 تغ

お知らせ

藤・努力が、どれだけのエネルギーを必要とした

る教師研修会を通して、

開校以来の教師集団の葛

年に2回行なわれ 教師集団の仲間

に加わりました。新人の私は、

かを知らされてきました。当時の教師集団の仲間

2001年の創刊から、ほぼ毎年シリパの星を卒業生の皆様に郵 送でお届けして参りましたが、今回号から web 掲載することにい たしました。

北星余市高校 HP にアクセスしていただけると、創刊号から全 て閲覧することができます。

訃 報

を見守ってください。その精神は、

「課題」

にも立ち向かう

「北星余市の教育

しっかり後輩

たちに受け継がれています。

令和2年2月 深谷哲也先生 元学校長 伊藤迪子先生 令和3年1月 元教員 (旧姓宮本)

お悔み申し上げます。

〈編集後記〉

2020年は「新型コロナ」で幕が開けました。

1年前、未知のウィルスが世界中に拡がり、今も収束の兆しが見えないと いう世の中を誰が想像したでしょう。テレワーク、リモート授業等により、子 どもも大人も生活様式が大きく変わりました。友人や子、孫に会えない日々 もまだ続いています。

友だちと肩を組んで大きな声で笑いたい、それぞれの地で頑張っている 子と乾杯したい、可愛い孫を思い切り抱きしめたい等々、人との触れ合いの 大切さを切実に感じる日々です。

一人ひとりの頑張りによって、一日でも早く明るい未来が訪れることを心 の底から願いましょう。 (え)

Shiripad

Vol. 18 2021年2月28日発行

[発行] 北星学園余市高等学校同窓会「シリパの星」編集委員会 〒046-0003 余市郡余市町黒川町 19 丁目 2 番地 1 TEL(0135)23-2165 FAX(0135)22-6097 URL http://www.hokusei-y-h.ed.jp/ 顧問編集長副編集長

塚原 治 悦子(15期) 松村 一法(12期) 栄子(1期) 松浦 安藤 (5期) 本間美智子 馬場 希 平野満寿美(14期) 髙崎 麻美(40期)